





協定企業名	株式会社ツムラ
交流行事名	「土佐ツムラの森」交流活動
開催日時	平成26年9月19日(金) 13時40分～15時
開催場所	ヒューマンライフ土佐 馬越工場
主な参加者・人数	株式会社ツムラ 10名、越知中学校1年生、教員 38名 地元関係者(越知町職員、ヒューマンライフ土佐) 13名、高知県 4名 総勢 65名
概要	越知中学校1年生を対象とした環境学習、工場見学 講師：ツムラ(歌川シニアマネージャー)、ヒューマンライフ土佐(山中代表理事組合長)
当日の様子	<p>今年もツムラとヒューマンライフ土佐による環境学習が、越知中学校1年生を対象にヒューマンライフ土佐馬越工場で行われました。</p> <p>まず環境学習では、地元、越知町にある農事組合法人ヒューマンライフ土佐の山中代表理事組合長から、「ヒューマンライフ土佐とは」というテーマでお話がありました。</p> <p>越知町は生薬を作り始めて28年ほどになるそうです。ツムラさんとはその時からのお付き合いで、ミシマサイコをはじめ、サンショウやダイダイ、シャクヤクなどが、生薬としてツムラさんに出荷されていることやこの学習を通じてもっと生薬に親しみを持っていただき、将来越知町からツムラへ入社する人が現れることを願っているとお話がありました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  <p>↑ミシマサイコ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>↑サンショウ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>←ダイダイ</p> </div> </div> <p>その後、ツムラの歌川シニアマネージャーから、越知町とツムラのつながりについてお話がありました。越知町にある横倉山は多種多様な植物の宝庫であり、世界的な植物学者の牧野富太郎博士が植物採取をした山として有名ですが、この牧野博士が「植物研究雑誌」や「牧野植物全集」「牧野日本植物図鑑」を出版するのに全面的に援助したのが、(株)ツムラの前身1893年創業の「津村順天堂」だったことや、漢方薬は日本の文化や習慣に合わせて独自に発展した、日本の薬であり、現在9割近くの病院で使用されていること、そして最後に越知町は豊かな自然環境が守られており、水質全国1位の仁淀川もある、この豊かな自然の残る越知町を誇りに思っているというお話聞き、ツムラさんとは生薬だけでなく、牧野博士とも大きな繋がりがあったことに、一同深い縁を感じましたし、知らず知らずのうちに漢方薬のお世話になっていた事を知り、漢方を身近に感じることができました。</p>



続いて工場内を見学しました。今年は 8 月に雨が多かったので薬草の収穫が少し遅れたようで、この日はサンショウの乾燥作業を行っている真最中でした。工場内には薬草独特の香りが漂い、ダイダイの倉庫を開けると、アロマのようないい香りに包まれました。においが苦手という生徒さんもいましたが、サンショウなどを手に取ったり工場の方に質問したり、熱心に見学していました。



最後に代表の生徒さんからツムラと地元の関係者にお礼が述べられ、記念撮影をして環境学習と工場見学は終了しました。



←ツムラさんから「漢方のひみつ」というマンガ本と入浴剤が生徒全員にプレゼントされました。

☆おまけ：ツムラの徳島支店の社員の皆さんとミシマサイコと生姜の畑を見てきました。ミシマサイコの黄色い花が一面に広がっていました。



ミシマサイコ畑



ミシマサイコ (花)



ショウガ畑